

別記様式第 1 号の 2 (第 2 条関係)

職員 休職等 報告書
復職等

組合員番号	123	休職期間の終了日ではなく、登庁の初日を記載すること。
氏名	新潟花子	
休職等年月日	年 月 日	
復職等年月日	平成 27 年 12 月 1 日	
休職等の区分	<input type="checkbox"/> 休職 <input type="checkbox"/> 停職 <input type="checkbox"/> 育児休業 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務 <input type="checkbox"/> 自己啓発等休業 <input type="checkbox"/> 組合専従 <input type="checkbox"/> 高齢者部分休業 <input type="checkbox"/> 配偶者同行休業 <input type="checkbox"/> その他 ()	
育児休業に係る子の生年月日	年 月 日	
自己啓発等休業に係る組合市町村等の長の承認	有 ・ 無	
自己啓発等休業の期間中の行為を原因とした懲戒処分	有 ・ 無	

団体コード	○ ○
-------	-----

上記のとおり報告いたします。

平成〇〇年 〇月 〇日

新潟県市町村総合事務組合管理者 様

○ ○ 町 長 (管理者) 氏名 ○ ○ ○ ○ 印

- 備考 1 休職等をした場合は標題の休職等を○印で囲み、該当する休職等の区分に✓印を付け、休職等年月日を記入すること。
2 復職等をした場合は標題の復職等を○印で囲み、復職等年月日を記入すること。
3 育児休業をした場合は、育児休業に係る子の生年月日を記入すること。
4 自己啓発等休業をした場合は、退職手当支給条例施行規則第 49 条第 1 項第 1 号に規定する当該自己啓発等休業に係る組合市町村等の長の承認の有無いずれかを○印で囲むこと。
5 自己啓発等休業から復帰した場合は、退職手当支給条例施行規則第 49 条第 1 項第 2 号に規定する当該自己啓発等休業の期間中の行為を原因とした懲戒処分の有無いずれかを○印で囲むこと。